

パブリックコメントで寄せられたご意見と市の考え方

案件名	第2次上越市総合公共交通計画(後期再編計画)(案)	担当課	交通政策課
-----	---------------------------	-----	-------

No.1	ご意見の該当箇所： 計画案以外
ご意見	<p>市役所のHP への提案であるが、「第2次上越市総合公共交通計画(後期再編計画)(案)」そのものが、どこに掲載されているのかわかりづらいのではないかと。市役所関係者ならば、広報対話課サイトへ飛ぶであろうが、そうではない私には少々時間が必要だった。</p> <p>例えば、交通政策課の下記のサイトで、計画案に対してパブリックコメントを求めている。しかし、その計画案自体がすぐクリックして見られるわけではない。計画案へのリンクを貼る事を提案したい。</p> <p>https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kotsu/pub2024-01-10.html 及び交通政策課のHP メインページを見ても、計画案が見つけれない。ご一考を願う。</p> <p>https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kotsu/</p>
対応状況	その他
市の考え方	ご意見を踏まえ、担当課のページにも計画案を掲載するなど、よりアクセスしやすいページの構成に取り組んでまいります。

No.2	ご意見の該当箇所： (P31)…(3) 技術の進歩(ICT、脱炭素) (P103)…4 新しい技術の活用に向けた検討
ご意見	<p>デマンドバス利用者の大半が高齢者であることを考えると、インターネットでの予約にさらなる資金をかけて改善する必要はないのでは。現在のインターネット予約サイトは、ソフトウェアの使い勝手が良いとは思えないが、東頸バスで電話予約するのに不便は全くない。予約が電話またはインターネットのどちらかでされているか、調べてみることを提案したい。</p>
対応状況	反映不可
市の考え方	<p>デマンドバスの予約は電話でしか受付ができませんでしたが、令和4年度から導入を始めた「予約型コミュニティバス」においては、インターネットでも予約ができるように対応しました。</p> <p>また、予約型コミュニティバスの予約にあたっては、電話の場合、平日しか受け付けていませんが、インターネットから行う場合には毎日予約が可能であり、より利便性が向上しています。</p> <p>現在、予約型コミュニティバスの利用者は高齢者が多いこともあり、電話予約が約9割を占め、インターネット予約は高校生などに限られている状況にありますが、今後、様々な分野でデジタル化が進んでいくと想定されることから、インターネット予約は継続していく予定です。</p> <p>なお、インターネット予約の使い勝手が悪いとのことですが、利用しやすくなるよう改善に努めるとともに、インターネット予約を気軽に活用していただけるよう、出前講座などを通じて、使用方法等について地域の皆さんに説明してまいりたいと考えております。</p>

No.3	<p>ご意見の該当箇所： (P37)…1 市民の日常生活における移動手段の確保 (P42)…2 バス路線の評価と方向性の検討 (P46)…4 バス路線がない地域の移動手段の確保</p>
ご意見	<p>公共交通をめぐる財政的に厳しい状況下、地域・集落での助け合いが将来必要になってくるのは明らかである。かつ、国際的な政治状況、例えば中東地域や台湾海峡の問題を考えると、今は必要度が低いかもしれないが、石油輸入量が減る場合、公共の足を確保しなくてはいけない時代が来ないとも言えない。細々で良いから、公共交通の存続を望む。本当に必要になった時にこそ、その恩恵が伝わるように思う。</p>
対応状況	記載済
市の考え方	<p>本計画では、「公共交通により市民の日常生活の移動手段を確保すること」及び「将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークを構築すること」を基本方針として掲げております。利用者の減少や、公共交通を確保するための市の財政負担の増加により、今後も現状の公共交通ネットワークを維持していくことが難しい状況にあります。路線バスや市営バス、乗合タクシーなどのほか、計画書(案)46ページの図表5-8に記載した、福祉有償運送、互助による輸送、近所の助け合いによる輸送など、各地域の実情や利用者のニーズに即して様々なツールを組み合わせながら、市民の日常生活の移動手段を確保していきたいと考えております。</p>

No.4	<p>ご意見の該当箇所： (P98)…(2) 公共交通を利用しやすくするサービスの向上 (P99)…(3) モビリティ・マネジメント</p>
ご意見	<p>最後に、牧区デマンドバスに関して一言。バスは快適で、運転手の方々は親切・丁寧な運転・時間に正確である。乗車中に牧区の人々の生活を垣間見る事ができるのもバスに乗る楽しみの一つ。交通系Youtuber にでも宣伝してもらったらいかがですか。見上げるところにある深山荘、本当に人が住んでいるのかと思われる山里にまでバスが行くのは、おそらく高田・直江津に住んでいる人にとっては驚きでしょう。このバスは、上越市の誇りではないでしょうか。</p>
対応状況	その他
市の考え方	<p>予約型コミュニティバスについては、利用者から、「好きな時間に利用でき非常に便利になった」、「自宅の近くに停留所が設置され利用しやすくなった」などの声が寄せられ、好評をいただいているほか、早朝・夕暮れ時の高校生の通学利用や、牧区においては、高齢者が連れ立って深山荘を訪れる際に利用するなどといった利用も生まれてきており、日常生活を支える有効な移動手段として、地域住民の皆さんに受け入れられております。</p> <p>こうした予約型コミュニティバスをはじめとする公共交通を維持確保していくためには、皆さんから利用していただき、利用者を増やすことが重要であることから、様々なメディアを活用し、利用方法や運行情報、お得な乗車券など、公共交通に関する情報の周知啓発を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>動画を活用した周知についてもその一つであると捉えておりますことから、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>